

# CA 米国・ユーロ高利回り債ファンド (愛称：りそな ペア・ハイ インカム)

## 目論見書(訂正事項分) 2004年12月

クレディ・アグリコル アセットマネジメント株式会社

1. この目論見書により行う「CA 米国・ユーロ高利回り債ファンド」の受益証券の募集については、委託者は、証券取引法(昭和23年法第25号)の第5条の規定により有価証券届出書を平成16年2月2日に関東財務局長に提出しており、平成16年2月18日にその届出の効力が生じております。また、同法第7条の規定に基づき有価証券届出書の訂正届出書を平成16年6月25日及び平成16年12月9日に、関東財務局長に提出しております。
2. 「CA 米国・ユーロ高利回り債ファンド」の受益証券の価額は、同ファンドに組入れられている有価証券等の値動きのほか、為替変動による影響を受けますが、これらの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属いたします。
3. ファンドは元本及び分配金が保証されているものではありません。

### 1. 目論見書の訂正理由

「CA 米国・ユーロ高利回り債ファンド」(愛称:りそな ペア・ハイ インカム)目論見書 2004.2 (以下「原目論見書」といいます)の記載事項のうち、平成16年12月9日付をもって有価証券届出書の訂正届出書を提出したことに伴い、関係情報の追加及び訂正を行うものであります。

### 2. 訂正事項

<b>【ファンドの概要】</b>	頁
ファンドの特徴	1
<b>【ファンドの運用】</b>	
目的及び基本的性格	2
投資方針	3
<b>【運用の状況】</b>	
ファンドの運用状況	7
ファンドの経理状況	10
<b>【その他】</b>	
委託会社の概況	30
<b>【過去の目論見書訂正事項】</b>	
(平成16年6月25日付)	31

## 【ファンドの概要】

### ファンドの特徴

(原目論見書 4 頁)

## 【ファンドの投資対象ファンド】

**PCA 米国ハイイールド社債ファンド(適格機関投資家専用)** (日本籍、円建)

設定日	: 2004 年 3 月 22 日
純資産	: 56.64 億円 (2004 年 10 月 29 日現在)
信託報酬	: 年率 0.735% (税抜: 年率 0.70%)
運用会社	: ピーシーエー・アセット・マネジメント株式会社
投資顧問会社	: ピーピーエム アメリカ インク (PPM アメリカ)

### 《ファンドの特徴》

1. PCA 米国ハイイールド社債ファンド マザーファンドへの投資を通じて、主として米国の高利回り社債 (主として投資時において B B + 格から B - 格の銘柄) に投資することにより、高水準の金利収入の確保と同時に有価証券の値上り益の獲得を目指し、収益性を重視した運用を行います。
2. 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。  
\*資金動向や市況動向によっては、上記のような運用が出来ない場合があります。

### 《ピーシーエー・アセット・マネジメント株式会社》

ピーシーエー・アセット・マネジメント株式会社は、英国ブルーデンシャルグループの日本における資産運用会社として、生命保険や投資信託の資産を中心に運用しております。当グループは 1848 年に設立され、150 年以上の長い歴史を持つ総合金融サービスグループです。英国を代表する生命保険会社を中核とし、投資信託の発祥の地でもある英国を基盤に世界中のお客様へ質の高い金融商品・サービスをご提供しています。グループの運用資産総額は約 33 兆円 (2004 年 6 月末現在) にのびります。

### 《ピーピーエム アメリカ インク (PPM アメリカ)》

当ファンドの投資顧問会社であるピーピーエム アメリカ インクは英国ブルーデンシャルグループの米国における資産運用会社であり、安定性が重視される生命保険や年金の資産運用を中心に行っています。特に社債の運用には強みを持っており、信用分析に基づくスプレッドの獲得により超過収益を追求する運用を得意としています。同社の運用資産額は約 7.8 兆円 (2004 年 9 月末現在) にのびります。

ピーシーエー・アセット・マネジメント株式会社は、英国で設立されたブルーデンシャル社 (「英国ブルーデンシャル社」) の間接子会社です。英国ブルーデンシャルグループは、英国ブルーデンシャル社とその子会社および関連会社から構成され、世界各国で保険やその他の金融サービス事業を展開する世界有数の金融サービスグループです。150 年以上の歴史を持ち、2003 年 12 月 31 日現在、その運用資産は 3,000 億米ドル (約 32 兆円) にのびります。英国ブルーデンシャルグループは、主に米国で事業を展開しているブルデンシャル ファイナンシャル社とはなんら関係がありません。

## CAF ヨーロピアン・ハイイールド・ボンド・ファンド (ルクセンブルグ籍、ユーロ建)

設定日 : 2001年4月6日  
ベンチマーク : メリルリンチ・ヨーロピアン・カレンシー・ハイイールド・コンスト  
レント・インデックス  
純資産 : 約 165.66 百万ユーロ (約 224.35 億円(2004年10月29日現在))  
信託報酬 : 年率 0.70%(毎月分配クラス)  
運用会社 : クレディ・アグリコル アセットマネジメント・エス・エー

### 《ファンドの特徴》

1. CAF ヨーロピアン・ハイイールド・ボンド・ファンドは、主として欧州の高利回り社債に投資することにより、高水準の金利収入とキャピタル・ゲインの獲得を目指し、収益性を重視した運用を行います。
2. ファンドはユーロ建です。  
\*資金動向や市況動向によっては、上記のような運用が出来ない場合があります。

### 《クレディ・アグリコル アセットマネジメント・エス・エー》

クレディ・アグリコル アセットマネジメント・エス・エーは、クレディ・アグリコル・グループの資産運用部門の総称で、パリ(フランス)に本社をおきます。欧州をはじめ、アジア、米国に活動拠点をもち、グローバルな運用体制を有します。市場、スタイル、種類において、多岐にわたる商品を提供しております。

クレディ・アグリコル アセットマネジメント・エス・エーの基幹ビジネスである債券運用残高は、1,712 億ユーロ (約 22 兆円)を超え、ユーロ建運用資産残高は 1,420 億ユーロ (約 18.3 兆円)を超えております。

2004年3月末現在

### 【ファンドの運用】

#### 目的及び基本的性格

(原目論見書13頁)

当ファンドは、主として2つの投資信託証券へ投資します。

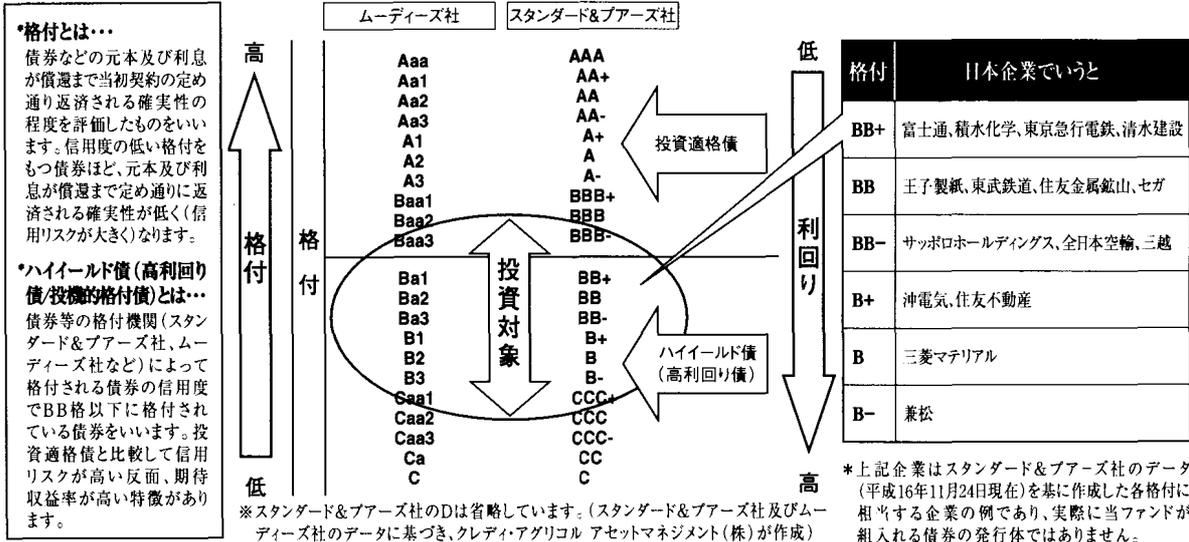
「PCA 米国ハイイールド社債ファンド(適格機関投資家専用)」は、当ファンドの日本での設定にあたり新たに設定された国内籍の契約型私募投資信託です。

「CAF ヨーロピアン・ハイイールド・ボンド・ファンド」の毎月分配クラスは、ルクセンブルグ籍の会社型投資信託で、当ファンドの日本での設定にあたりファンドに新たに毎月分配クラスを設けたもので、既存クラスと合せて合同運用が行われます。

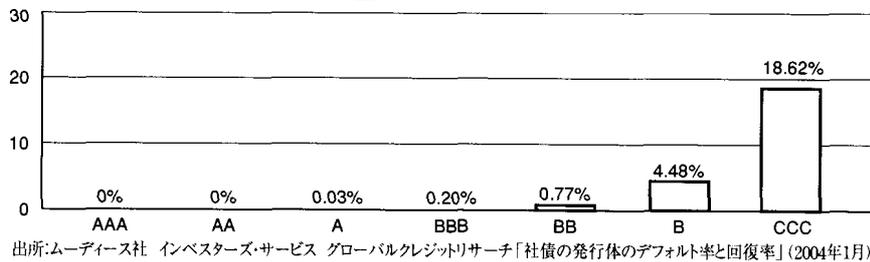
# 投資方針

(原目論見書14頁)

※「格付」とは、債券などの元本及び利息が償還まで当初契約の定め通り返済される確実性の程度を評価したものをいいます。信用度の低い格付をもつ債券ほど、元本及び利息が償還まで定め通りに返済される確実性が低く(信用リスクが大きくなる)ります。



**過去10年間の年間平均デフォルト率**



- ① 主として、米国のハイイールド債市場へ投資する投資信託証券「PCA 米国ハイイールド社債ファンド(適格機関投資家専用)」及び欧州のハイイールド債市場へ投資する投資信託証券「CAF ヨーロピアン・ハイイールド・ボンド・ファンド」の毎月分配クラスに投資します。
- ② 投資信託証券の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。
- ③ 投資信託証券への投資にあたっては、委託会社が指定する投資信託証券を通して、分散投資を行うことを基本とします。当ファンドの投資対象である投資信託証券においては、銘柄分散および企業調査や分析によって個別銘柄の信用リスクを低減するように努めています。投資比率の変更は、委託会社の判断により適宜行われます。
- ④ 組入投資信託証券は、委託会社の判断により、適宜見直しを行います。この場合において、組入対象とされていた投資信託証券は、変更されることがあります。
- ⑤ 資金動向、市況動向等の急変により上記の運用が困難となった場合、暫定的に上記と異なる運用を行う場合があります。

## 【投資対象ファンド概要】(原目論見書 15 頁)

当ファンドは、主として2つの投資信託証券へ投資します。

「PCA 米国ハイイールド社債ファンド(適格機関投資家専用)」は、当ファンドの日本での設定にあたり新たに設定された国内籍の契約型私募投資信託です。

「CAF ヨーロピアン・ハイイールド・ボンド・ファンド」の毎月分配クラスは、ルクセンブルグ籍の会社型投資信託で、当ファンドの日本での設定にあたりファンドに新たに毎月分配クラスを設けたもので、既存クラスと合せて合同運用が行われます。

## 『PCA 米国ハイイールド社債ファンド(適格機関投資家専用)』(日本籍)(円建)

設定日：2004年3月22日

純資産：56.64億円(2004年10月29日現在)

信託報酬：年率0.735%(税抜：年率0.70%)

運用会社：ピーシーエー・アセット・マネジメント株式会社

投資顧問会社：ピーピーエム アメリカ インク(PPMアメリカ)

## 《ファンドの特徴》

1. PCA 米国ハイイールド社債ファンドマザーファンドへの投資を通じて、主として米国の高利回り社債に投資することにより、高水準の金利収入の確保と同時に有価証券の値上り益の獲得を目指し、収益性を重視した運用を行います。
2. 業種及び個別銘柄の分散投資により、リスクの低減を図ります。高利回り社債の中でも、投資時においてBB+格からB-格の銘柄を中心に投資を行います。原則としてB-格未満の銘柄へは投資を行いません。組入後、スタンダード&プアーズ社またはムーディーズ社のいずれかによりB-格相当未満に格下げとなった債券を継続保有することは可能とします。ただし、保有する債券がスタンダード&プアーズ社及びムーディーズ社のいずれからともB-格相当未満に格下げとなった場合には、原則として3ヵ月以内に当該債券を売却します。
3. 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

\*資金動向や市況動向によっては、上記のような運用ができない場合があります。

## 《ポートフォリオ現況》

平均直接利回り：7.48%

格付別投資比率

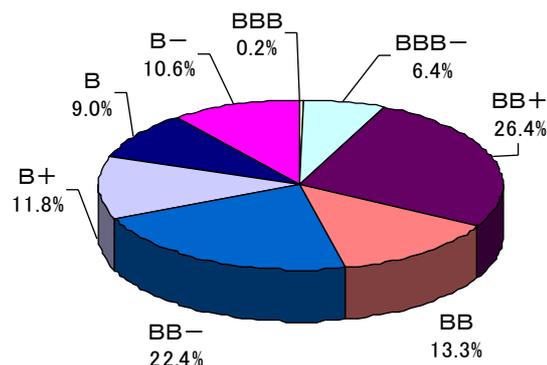
平均最終利回り：6.50%

平均格付：BB-

銘柄数：237

修正デュレーション：5.73

(2004年10月29日現在)



(2004年10月29日現在)

## 《ピーシーエー・アセット・マネジメント株式会社》

- ・ピーシーエー・アセット・マネジメント株式会社は英国ブルーデンシャルグループの日本における資産運用会社として、生命保険や投資信託の資産を中心に運用しております。
- ・英国ブルーデンシャルグループは1848年に設立され、150年以上の長い歴史を持つ総合金融サービスグループです。英国を代表する生命保険会社を中核とし、投資信託の発祥の地でもある英国を基盤に世界中のお客様へ質の高い金融商品・サービスをご提供しています。グループの運用資産総額は約33兆円(2004年6月末現在)にのぼります。

## 《ピーピーエム アメリカ インク (PPMアメリカ)》

- 当ファンドの投資顧問会社であるピーピーエム アメリカ インクは英国ブルーデンシャルグループの米国における資産運用会社であり、安定性が重視される生命保険や年金の資産運用を中心に行っています。特に社債の運用には強みを持っており、信用分析に基づくスプレッドの獲得により超過収益を追求する運用を得意としています。同社の運用資産額は約7.8兆円(2004年9月末現在)にのびります。

ピーシーエー・アセット・マネジメント株式会社は、英国で設立されたブルーデンシャル社(「英国ブルーデンシャル社」)の間接子会社です。

英国ブルーデンシャルグループは、英国ブルーデンシャル社とその子会社および関連会社から構成され、世界各国で保険やその他の金融サービス事業を展開する世界有数の金融サービスグループです。150年以上の歴史を持ち、2003年12月31日現在、その運用資産は3,000億米ドル(約32兆円)にのびります。英国ブルーデンシャルグループは、主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル ファイナンシャル社とはなんら関係がありません。

## 『CAF ヨーロピアン・ハイイールド・ボンド・ファンド』(ルクセンブルグ籍会社型投資信託) (ユーロ建)

設定日	: 2001年4月6日
ベンチマーク	: メリルリンチ・ヨーロピアン・カレンシー・ハイイールド・コンストレイント・インデックス
純資産	: 約165.66百万ユーロ(約224.35億円)(2004年10月29日現在)
信託報酬	: 年率0.70%(毎月分配クラス)
運用会社	: クレディ・アグリコル アセットマネジメント・エス・エー

## 《ファンドの特徴》

- CAF ヨーロピアン・ハイイールド・ボンド・ファンドは、主として欧州の高利回り社債に投資することにより、高水準の金利収入とキャピタル・ゲインの獲得を目指し、収益性を重視した運用を行います。
- ファンドはユーロ建です。

\*資金動向や市況動向によっては、上記のような運用が出来ない場合があります。

## 《ポートフォリオ現況》

平均直接利回り 1: 8.598%

格付別投資比率

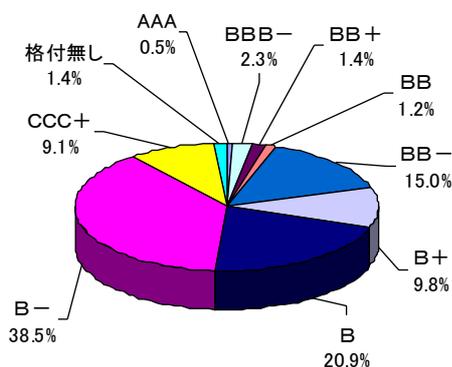
平均最終利回り: 7.76%

平均格付: B

銘柄数: 100

修正デュレーション 2: 4.74

(2004年10月29日現在)



(2004年10月29日現在)

(後略)

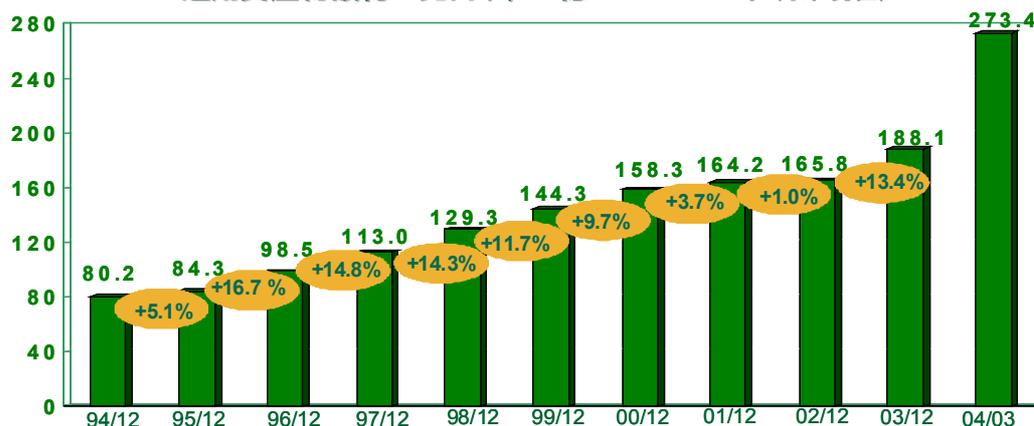
## 《クレディ・アグリコル アセットマネジメント・エス・エー概要》(原目論見書 17 頁)

クレディ・アグリコル アセットマネジメント・エス・エーは、クレディ・アグリコル・グループの資産運用部門の総称で、パリ(フランス)に本社をおきます。欧州をはじめ、アジア、米国に活動拠点をもち、グローバルな運用体制を有します。市場、スタイル、種類において、多岐にわたる商品を提供しております。クレディ・アグリコル アセットマネジメント・エス・エーの基幹ビジネスである債券運用においては、その運用残高は 1,712 億ユーロ (約 22 兆円)を超え、ユーロ建運用資産残高は 1,420 億ユーロ (約 18.3 兆円)を超えております。

2004 年 3 月末現在

### 《クレディ・アグリコル アセットマネジメント・エス・エーの運用資産残高》

(10億ユーロ) ▶ **運用資産総額約35兆円(2,734億ユーロ:2004年3月末現在)**



※ 2004年3月末の運用資産総額は、クレディ・リヨネ・アセット・マネジメントとの合併による増加を含みます。

## 【リスク管理体制】(原目論見書 25 頁)

クレディ・アグリコル アセットマネジメント株式会社ではリスク管理を徹底すべく、以下のように2段階でリスクのモニター・管理を行っております。

### ▶ 運用上のリスク管理

当ファンドの運用を担当する運用部は、企画部からの定期的なフィードバックをもとにリスク・パフォーマンス状況の検討、組入れ投資信託証券のリスク試算等を行い、リスク管理が運用プロセスの重要な一部であるとの認識に立って、運用の決定を行います。また法務・コンプライアンス部とともに、ポートフォリオ対規約規制、顧客の指定規約や社内規定の遵守を徹底しております。

### ▶ 業務上のリスク管理

法務・コンプライアンス部では、現在以下の事項を実施しています。

- ( ) ファンド毎に、目論見書(信託約款)上のファンド個別の投資制限や投信法及び協会ルール等に基づくチェック項目がシステムにプログラムされ、日次ベースでコンプライアンス担当者が運用状況を確認します。
- ( ) 投資制限等に超過が見つかった場合は、当社の、あるいは運用再委託先の運用担当者に連絡し事情を確認。市場変動等外的要因による“一時的な超過”とみなせる場合も含め、適切にポジションの改善が図られるまで日次で確認及び運用担当者との連絡を続けます。
- ( ) 運用状況の確認の結果は、毎月開かれるコンプライアンス委員会(メンバーは会長、社長、法務・コンプライアンス部長、コンプライアンス部員及び同スタッフ)に報告されます。同委員会においては、決済に関わる問題、その他受託者責任上の諸問題が発生した場合の問題処理手続や再発防止策についても報告、議論がなされ、リスク管理について必要な方策を講じています。
- ( ) 四半期毎にリスク管理委員会(メンバーは全ての常勤取締役、法務・コンプライアンス部長、法務・コンプライアンス部リスク管理担当者及び運用部で構成)が開かれ、運用・業務管理・システム(IT)に関わるリスクの週次・月次モニターの結果等を通じてリスク管理体制全般の構築が行われています。

【運用の状況】

**ファンドの運用状況**

(原目論見書 37 頁)

(1) 投資状況

信託財産の構成 (平成 16 年 10 月 29 日現在)

資産の種類	国・地域	評価額 (千円)	投資比率 (%)
投資証券	ルクセンブルグ	5,666,464	49.16
投資信託受益証券	日本	5,663,963	49.14
預金、その他資産 (負債控除後)		196,107	1.70
合計 (純資産総額)		11,526,534	100.00

(注 1) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の評価額の比率をいいます。

(注 2) 金額の単位未満は切捨てです。

(注 3) 10 月 29 日における外貨建純資産(5,648,692 千円)の純資産総額(11,526,534 千円)に対する比率は 49.0% です。

(注 4) 外貨建資産は、計算日の各外貨建資産評価額を当日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、10 月 29 日における邦貨換算レートは 1 ユーロ = 135.43 円です。

## (2) 運用実績

### 純資産の推移

平成16年10月末日及び同日前1年以内における各月末ならびに下記の決算期末の純資産の推移は次の通りです。

期 間	純資産額(円) 分配落	純資産額(円) 分配付	1万口当たりの 純資産額(円) 分配落	1万口当たりの 純資産額(円) 分配付
<b>第1特定期間</b>				
第1計算期間末 (平成16年5月12日)	2,655,777,095	2,669,805,261	10,034	10,087
第2計算期間末 (平成16年6月14日)	3,857,215,610	3,877,996,336	9,838	9,891
第3計算期間末 (平成16年7月12日)	5,418,402,939	5,447,549,279	9,853	9,906
第4計算期間末 (平成16年8月12日)	6,607,298,753	6,642,061,573	10,074	10,127
第5計算期間末 (平成16年9月13日)	7,861,650,970	7,903,005,855	10,075	10,128
<b>第2特定期間</b>				
第6計算期間末 (平成16年10月12日)	10,878,397,123	10,934,874,417	10,209	10,262
平成16年3月末日	1,854,881,517	-	9,789	-
平成16年4月末日	2,565,199,863	-	10,127	-
平成16年5月末日	3,061,066,841	-	9,941	-
平成16年6月末日	4,903,970,315	-	9,790	-
平成16年7月末日	6,101,190,650	-	10,135	-
平成16年8月末日	7,082,209,056	-	10,017	-
平成16年9月末日	10,140,844,373	-	10,300	-
平成16年10月末日	11,526,534,596	-	10,106	-

(注) 第2特定期間は第6計算期間から第11計算期間(平成16年9月14日から平成17年3月14日)までです。

### 分配の推移

期 間	1口当たりの分配金
第1特定期間	(0.0265 円)
第1計算期間 (自平成16年3月19日) (至平成16年5月12日)	0.0053 円
第2計算期間 (自平成16年5月13日) (至平成16年6月14日)	0.0053 円
第3計算期間 (自平成16年6月15日) (至平成16年7月12日)	0.0053 円
第4計算期間 (自平成16年7月13日) (至平成16年8月12日)	0.0053 円

	第5計算期間 (自平成16年8月13日) (至平成16年9月13日)	0.0053 円
第2特定期間		
	第6計算期間 (自平成16年9月14日) (至平成16年10月12日)	0.0053 円

### 収益率の推移

期 間		収益率 (%)
第1特定期間	第1計算期間	0.9
	第2計算期間	-1.4
	第3計算期間	0.7
	第4計算期間	2.8
	第5計算期間	0.5
第2特定期間	第6計算期間	1.9

(注)収益率は以下の計算式により算出しております。

(当該計算期間未分配基準価額 - 当該計算期間の直前の計算期間未分配落基準価額) ÷ (当該計算期間の直前の計算期間未分配落基準価額) × 100

ただし、第1計算期間については「当該計算期間の直前の計算期間未分配落基準価額」に代えて設定時の基準価額(10,000円)を用いております。

### (3) 設定及び解約の実績

期 間		設定数量 (単位：口)	解約数量 (単位：口)	発行済数量 (単位：口)
第1特定期間	第1計算期間	2,647,793,408	969,462	2,646,823,946
	第2計算期間	1,301,006,689	26,938,924	3,920,891,711
	第3計算期間	1,774,762,694	196,344,903	5,499,309,502
	第4計算期間	1,220,411,092	160,697,816	6,559,022,778
	第5計算期間	1,258,388,841	14,603,107	7,802,808,512
第2特定期間	第6計算期間	3,031,920,311	178,635,492	10,656,093,331

(注1) 全て本邦内におけるものです。

(注2) 第1計算期間の設定数量には、当初設定口数(1,531,567,075口)を含みます。

## ファンドの経理状況

(原目論見書 37 頁)

- (1) 当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和 38 年大蔵省令第 59 号)並びに同規則第 2 条の 2 の規定により、「投資信託財産の貸借対照表、損益及び剰余金計算書、附属明細表並びに運用報告書に関する規則」(平成 12 年総理府令第 133 号)に基づいて作成しております。  
なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
- (2) 当ファンドの計算期間は 6 カ月未満であるため、財務諸表は 6 カ月ごとに作成しております。
- (3) 当ファンドは、証券取引法第 193 条の 2 の規定に基づき、当特定期間(平成 16 年 3 月 19 日から平成 16 年 9 月 13 日まで)の財務諸表について、中央青山監査法人により監査を受けております。

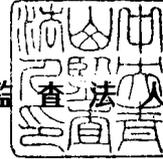
# 独立監査人の監査報告書

平成16年11月9日

クレディ・アグリコル アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

中央青山監査法人



代表社員  
関与社員 公認会計士

清水 毅 

当監査法人は、証券取引法第193条の2の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているCA米国・ユーロ高利回り債ファンドの平成16年3月19日から平成16年9月13日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書及び附属明細表について監査を行った。この財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することを含んでいる。当監査法人は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、CA米国・ユーロ高利回り債ファンドの平成16年9月13日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

クレディ・アグリコル アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は関与社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

## 1 財務諸表

## CA米国・ユーロ高利回り債ファンド

## (1) 貸借対照表

区分	注記 番号	当期 (平成16年9月13日現在)
		金額(円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン		466,217,992
証券投資信託受益証券		3,795,924,680
投資証券		3,829,383,066
派生商品評価勘定		218,554
未収利息		12
流動資産合計		8,091,744,304
資産合計		8,091,744,304
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定		149,424
未払金		182,424,352
未払収益分配金		41,354,885
未払受託者報酬		325,545
未払委託者報酬		5,534,261
その他未払費用		304,867
流動負債合計		230,093,334
負債合計		230,093,334
純資産の部		
元本		
元本	1	7,802,808,512
剰余金		
期末剰余金		58,842,458
(分配準備積立金)		(82,998,016)
剰余金合計		58,842,458

純資産合計		7,861,650,970
負債・純資産合計		8,091,744,304

(2) 損益及び剰余金計算書

区分	注記 番号	当期 (自 平成16年3月19日 至 平成16年9月13日)
		金額(円)
経常損益の部		
営業損益の部		
営業収益		
受取配当金		156,232,863
受取利息		1,080
有価証券売買等損益		45,726,989
為替差損益		40,773,578
営業収益合計		242,734,510
営業費用		
受託者報酬		1,106,842
委託者報酬		18,816,309
その他費用		304,867
営業費用合計		20,228,018
営業利益		222,506,492
経常利益		222,506,492
当期純利益		222,506,492
一部解約に伴う当期純利益分配額		2,234,016
剰余金増加額		5,067,771
(当期一部解約に伴う剰余金増加額)		(5,067,771)
剰余金減少額		26,424,852
(当期追加信託に伴う剰余金減少額)		(26,424,852)
分配金	1	140,072,937
期末剰余金		58,842,458

重要な会計方針

項目	当期 (自 平成16年3月19日 至 平成16年9月13日)
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>(1) 証券投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。時価評価にあたっては、当該証券投資信託受益証券の基準価額で評価しております。</p> <p>(2) 投資証券 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、当該投資証券の基準価額で評価しております。</p>
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	<p>為替予約取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として計算期間末日の対顧客先物売買相場において為替予約の受渡日の仲値が発表されている場合には当該仲値、受渡日の仲値が発表されていない場合には発表されている受渡日に最も近い前後二つの日の仲値をもとに計算しております。</p>
3. 収益及び費用の計上基準	<p>受取配当金 原則として、証券投資信託受益証券および投資証券の収益分配金落ち日において、当該収益分配金金額を計上しております。</p>
4. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>外貨建取引等の処理基準 外貨建取引については、「投資信託財産の貸借対照表、損益及び剰余金計算書、附属明細表並びに運用報告書に関する規則」(平成12年総理府令第133号)第60条に基づき、取引発生時の外国通貨の額をもって記録する方法を採用しております。但し、同第61条に基づき、外国通貨の売却時において、当該外国通貨に加えて、外貨建資産等の外貨基金勘定及び外貨建各損益勘定の前日の外貨建純資産額に対する当該売却外国通貨の割合相当額を当該外国通貨の売却時の外国為替相場等で円換算し、前日の外貨基金勘定に対する円換算した外貨基金勘定の割合相当の邦貨建資産等の外国投資勘定と、円換算した外貨基金勘定を相殺した差額を為替差損益とする計理処理を採用しております。</p> <p>計算期間末日の取扱い 平成16年9月12日が休日のため、信託約款第34条第2項により、平成16年8月13日から始まる計算期間の末日を平成16年9月13日としており、このため、当特定期間は179日間となっております。</p>

注記事項

(貸借対照表関係)

項 目	当 期 (平成16年9月13日現在)
1 期首元本額	1,531,567,075 円
期中追加設定元本額	6,670,795,649 円
期中解約元本額	399,554,212 円

(損益及び剰余金計算書関係)

当 期 (自 平成16年3月19日 至 平成16年9月13日)
<p>1 分配金の計算過程 (平成16年3月19日から平成16年5月12日までの計算期間)</p> <p>計算期間末における解約に伴う当期純利益分配後の配当等収益から費用を控除した額(19,003,711円)、解約に伴う当期純利益分配後の有価証券売買等損益から費用を控除し、繰越欠損金を補填した額(16,852,966円)、信託約款に規定される収益調整金(475,937円)及び分配準備積立金(0円)より分配対象収益は36,332,614円(1万口当たり137.27円)であり、うち14,028,166円(1万口当たり53円)を分配金額としております。</p>
<p>(平成16年5月13日から平成16年6月14日までの計算期間)</p> <p>計算期間末における解約に伴う当期純利益分配後の配当等収益から費用を控除した額(17,645,163円)、解約に伴う当期純利益分配後の有価証券売買等損益から費用を控除し、繰越欠損金を補填した額(0円)、信託約款に規定される収益調整金(13,461,322円)及び分配準備積立金(21,624,404円)より分配対象収益は52,730,889円(1万口当たり134.49円)であり、うち20,780,726円(1万口当たり53円)を分配金額としております。</p>
<p>(平成16年6月15日から平成16年7月12日までの計算期間)</p> <p>計算期間末における解約に伴う当期純利益分配後の配当等収益から費用を控除した額(29,079,219円)、解約に伴う当期純利益分配後の有価証券売買等損益から費用を控除し、繰越欠損金を補填した額(0円)、信託約款に規定される収益調整金(27,863,026円)及び分配準備積立金(17,739,311円)より分配対象収益は74,681,556円(1万口当たり135.80円)であり、うち29,146,340円(1万口当たり53円)を分配金額としております。</p>
<p>(平成16年7月13日から平成16年8月12日までの計算期間)</p> <p>計算期間末における解約に伴う当期純利益分配後の配当等収益から費用を控除した額(37,066,433円)、解約に伴う当期純利益分配後の有価証券売買等損益から費用を控除し、繰越欠損金を補填した額(59,664,513円)、信託約款に規定される収益調整金(38,229,145円)及び分配準備積立金(17,201,504円)より分配対象収益は152,161,595円(1万口当たり231.99円)であり、うち34,762,820円(1万口当たり53円)を分配金額としております。</p>

(平成16年8月13日から平成16年9月13日までの計算期間)

計算期間末における解約に伴う当期純利益分配後の配当等収益から費用を控除した額(39,689,249円)、解約に伴う当期純利益分配後の有価証券売買等損益から費用を控除し、繰越欠損金を補填した額(5,665,668円)、信託約款に規定される収益調整金(62,556,072円)及び分配準備積立金(78,997,984円)より分配対象収益は186,908,973円(1万口当たり239.54円)であり、うち41,354,885円(1万口当たり53円)を分配金額としております。

(有価証券関係)

当期(平成16年9月13日現在)

売買目的有価証券

種類	貸借対照表計上額(円)	当期の損益に含まれた評価差額(円)
証券投資信託受益証券	3,795,924,680	45,672,743
投資証券	3,829,383,066	738,114
合計	7,625,307,746	44,934,629

(デリバティブ取引等関係)

当期(自平成16年3月19日至平成16年9月13日)

取引の状況に関する事項

1. 取引の内容

当ファンドの利用しているデリバティブ取引は、為替予約取引であります。

2. 取引に対する取組みと利用目的

外貨建資産の購入代金、売却代金、配当金等の受取りまたは支払にかかる円貨額を確定させるため、為替予約取引を行っております。

3. 取引に係るリスクの内容

一般的な為替予約取引に係る主要なリスクとして、為替相場の変動による価格変動リスク及び、取引相手の信用状況の変化により損失が発生する信用リスクがあります。当ファンドは、為替予約取引をスポットに限定しているため、価格変動リスクはきわめて小さいと認識しております。また、為替予約の相手先は社内ルールに従った金融機関に限定しているため、相手方の契約不履行に係る信用リスクはほとんどないと判断しております。

4. 取引に係るリスク管理体制

組織的な管理体制により、日々ポジション、並びに評価金額及び評価損益の管理を行っております。

5. 取引の時価等に関する事項についての補足説明

取引の時価等に関する事項についての契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。

取引の時価等に関する事項  
 通貨関連  
 当期（平成16年9月13日現在）

区分	種類	契約額等（円）		時価（円）	評価損益（円）
			うち1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引 買建 ユーロ	106,644,107	-	106,713,237	69,130
	合計	106,644,107	-	106,713,237	69,130

時価の算定方法

1. 特定期間末日に対顧客先物売買相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

特定期間末日において為替予約の受渡日（以下「当該日」という）の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

特定期間末日において当該日の対顧客先物売買相場が発表されていない場合は以下の方法によって評価しております。

・特定期間末日に当該日を超える対顧客先物売買相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートにより評価しております。

・特定期間末日に当該日を超える対顧客先物売買相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物売買相場の仲値により評価しております。

2. 特定期間末日に対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない外貨については、特定期間末日の対顧客電信売買相場の仲値により評価しております。

3. 換算において円未満の端数は切捨てております。

（1口当たり情報）

	当期 （平成16年9月13日現在）
1口当たり純資産額 （1万口当たり純資産額）	1.0075円 (10,075円)

### (3) 附属明細表

#### 第1 有価証券明細表

##### 株式

該当事項はありません。

##### 株式以外の有価証券

種類	通貨	銘柄	証券数量	評価額	備考
証券投資信託 受益証券	円	PCA 米国ハイイールド社債ファンド(適格機関投資家専用)	3,785,703,282	3,795,924,680	
	円	小計	3,785,703,282	3,795,924,680	
投資証券	ユーロ	CAF ヨーロピアン・ハイイールド・ボンド・ファンド 毎月分配クラス	28,730,900.00	28,492,433.53	
	ユーロ	小計	28,730,900.00	28,492,433.53 (3,829,383,066)	
合計				7,625,307,746 (3,829,383,066)	

注) 1. 各種通貨ごとの小計の欄における( )内の金額は、邦貨換算額であります。

2. 合計欄における( )内の金額は、外貨建有価証券の邦貨換算額の合計額であり、内数で表示しております。

3. 外貨建有価証券の内訳

通貨	銘柄数	組入投資証券 時価比率	合計金額に対する比率
ユーロ	投資証券 1銘柄	100%	100%

#### 第2 有価証券先物取引等及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

「注記事項(デリバティブ取引等関係)」に記載しております。

(参考情報)

当ファンドは「PCA 米国ハイイールド社債ファンド(適格機関投資家専用)」の受益証券及び「CAF ヨーロピアン・ハイイールド・ボンド・ファンド 毎月分配クラス」の投資証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「証券投資信託受益証券」及び「投資証券」は、それぞれ上記投資信託の受益証券です。

なお、「PCA 米国ハイイールド社債ファンド(適格機関投資家専用)」及び「CAF ヨーロピアン・ハイイールド・ボンド・ファンド 毎月分配クラス」の状況は次の通りです。

「PCA 米国ハイイールド社債ファンド(適格機関投資家専用)」及び「CAF ヨーロピアン・ハイイールド・ボンド・ファンド 毎月分配クラス」の状況

以下に記載した「PCA 米国ハイイールド社債ファンド(適格機関投資家専用)」の情報は、同投資信託の運用会社であるピーシーイー・アセット・マネジメント株式会社からの情報に基づき、委託会社が平成16年9月13日時点で作成したものであります。したがって、決算日に作成する正式財務諸表とは同一の様式ではありません。

また、以下に記載した「CAF ヨーロピアン・ハイイールド・ボンド・ファンド 毎月分配クラス」の情報は、委託会社が同投資信託の管理会社であるクレディ・アグリコル インドスエズ・ルクセンブルグ及び当該投資証券の発行体であるCAF ファンズ リミテッドからの情報に基づき、平成16年9月10日現在で作成したものであります。従って、現地の法律に基づいて作成された正式財務諸表とは、同一の様式ではありません。

なお、以下に記載した情報は当ファンドの財務諸表監査の対象外であります。

1. P C A米国ハイイールド社債ファンド（適格機関投資家専用）の状況

P C A米国ハイイールド社債ファンド（適格機関投資家専用）

（1） 貸借対照表

区分	注記 番号	（平成16年9月13日現在）
		金額（円）
資産の部		
流動資産		
金銭信託		75,700,000
親投資信託受益証券		3,796,418,981
流動資産合計		3,872,118,981
資産合計		3,872,118,981
負債の部		
流動負債		
未払金		75,700,000
未払受託者報酬		21,237
未払委託者報酬		350,426
その他未払費用		11,505
流動負債合計		76,083,168
負債合計		76,083,168
純資産の部		
元本		
元本	1	3,785,703,912
剰余金		
剰余金		10,331,901
剰余金合計		10,331,901
純資産合計		3,796,035,813
負債・純資産合計		3,872,118,981

（注）P C A米国ハイイールド社債ファンド（適格機関投資家専用）の計算期間は、C A米国・ユーロ高利回り債ファンドの計算期間とは異なり、原則として毎月9日から翌月8日までであります。上記の貸借対照表は平成16年9月13日における同ファンドの状況であります。

## 重要な会計方針

区分	(自 平成16年 3月22日 至 平成16年 9月13日)
有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額で評価しております。

## 注記事項

### (貸借対照表関係)

区分	(平成16年9月13日現在)
1期首元本額	753,800,000円
期中追加設定元本額	3,103,903,912円
期中解約元本額	72,000,000円

(注) 上記の元本の推移は、当ファンドの特定期間の開始日から本報告書における開示対象ファンドの期末日までの期間(平成16年3月22日(設定日)から平成16年9月13日まで)に対応するものとなっております。

### (1口当たり情報)

区分	(平成16年9月13日現在)
1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額)	1.0027円 (10,027円)

## (2) 附属明細表

種類	通貨	銘柄	証券数	評価額	備考
親投資信託 受益証券	円	P C A米国ハイイ ルド社債ファンド マザーファンド	3,652,861,524口	3,796,418,981円	
	小計		3,652,861,524口	3,796,418,981円	
合計			3,652,861,524口	3,796,418,981円	

( P C A 米国ハイイールド社債ファンド マザーファンドの概況 )

貸借対照表

区分	注記 番号	(平成16年9月13日現在)
		金額(円)
資産の部		
流動資産		
預金		212,646,782
コール・ローン		108,488,927
社債券		3,891,572,369
未収入金		75,700,000
未収利息		57,263,112
前払費用		19,731,197
流動資産合計		4,365,402,387
資産合計		4,365,402,387
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定		413,000
未払金		70,755,066
流動負債合計		71,168,066
負債合計		71,168,066
純資産の部		
元本		
元本	1	4,132,046,151
剰余金		
剰余金		162,188,170
剰余金合計		162,188,170
純資産合計		4,294,234,321
負債・純資産合計		4,365,402,387

注記事項

(貸借対照表関係)

(平成16年9月13日現在)	
発行済み受益証券数量	4,132,046,151口
本有価証券報告書における開示対象ファンドの 期首における当該マザーファンドの元本額	1,253,800,000円
同期中における追加設定元本額	3,064,955,553円
同期中における一部解約元本額	186,709,402円
1元本の内訳	
P C A米国ハイイールド社債ファンド (適格機関投資家専用)	3,652,861,524円
P C A米国ハイイールド・コーポレート・ボ ンド・ファンド(適格機関投資家専用)	479,184,627円
合計	4,132,046,151円

(注)上記の元本の推移は、当親投資信託の計算期間の開始日から本報告書における開示対象ファンドの  
期末日までの期間(平成16年3月22日(設定日)から平成16年9月13日まで)に対応するものと  
なっております。

(1口当り純資産額)

(平成16年9月13日現在)	
1口当り純資産額	1.0393円
(1万口当り純資産額)	10,393円)

P C A米国ハイイールド社債ファンド マザーファンドの保有資産明細（上位 30 銘柄）

（平成 16 年 9 月 13 日現在）

種類	銘柄名	額面	評価額（米ドル）
債券	6.25% HCA INC	500,000	516,804
	10.5%LYONDELL CHEMICALS	400,000	455,500
	9.25% CASE NEW HOLLAND I	350,000	388,500
	11.75% UNIVERSAL CITY DE	300,000	349,500
	10.25% FMC CORP	300,000	349,500
	8.125% GEORGIA-PACIFIC	300,000	347,250
	11.125% QUEBECOR MEDIA	300,000	345,750
	9.625% TESORO PETE CORP	300,000	345,750
	8.125% DELHAIZE AMERICA	300,000	341,529
	8.35% EMPRESA NACIONAL E	300,000	333,726
	8.75% OWENS-BROCKWAY GLA	300,000	333,375
	AT&T CORP	300,000	333,000
	8.5% PSEG ENERGY HOLDING	300,000	332,250
	8% FOREST OIL CORPORATIO	300,000	332,250
	7.125% WILIAMS COS	300,000	330,000
	6.65% AMERADA HESS CORP	300,000	329,239
	QWEST CORP	300,000	327,750
	9.25%MILLENNIUM AMERICA	300,000	327,000
	6.45% FIRSTENERGY CORP	300,000	325,699
	8.75% AES CORPORATION	300,000	324,000
	7.5% TECO ENERGY INC	300,000	324,000
	8.55% ABITIBI-CONSOLID	300,000	323,250
	AT&T CORP	300,000	321,750
	7.7% SERVICE CORP INTL	300,000	320,250
	7.875% ALLIED WASTE NA	300,000	319,500
	8.5% TEMBEC INDUSTRIES	300,000	319,500
	8.25% VISTEON CORP	300,000	315,000
	7.375%NORSKE SKOG CANADA	300,000	309,000
	6.875% NEXTEL COMMUNICAT	300,000	306,750
	6.875% QWEST CORPORATION	300,000	252,750

2. 「CAF ヨーロピアン・ハイイールド・ボンド・ファンド 毎月分配クラス」の状況

CAF ヨーロピアン・ハイイールド・ボンド・ファンド 毎月分配クラス

(1) 貸借対照表

区分	注記 番号	(平成16年9月10日現在)
		金額(ユーロ)
資産の部		
流動資産		
投資証券	2	28,191,522.32
流動資産合計		28,191,522.32
資産合計		28,191,522.32
負債の部		
流動負債		
未払運用報酬等		16,184.53
流動負債合計		16,184.53
負債合計		16,184.53
純資産の部		
元本		
元本	1	28,410,900.00
剰余金		
欠損金		235,562.21
剰余金合計		235,562.21
純資産合計		28,175,337.79
負債・純資産合計		28,191,522.32

(注) CAF ヨーロピアン・ハイイールド・ボンド・ファンド 毎月分配クラスの計算期間は、C A米国・ユーロ高利回り債ファンドの計算期間とは異なり、原則として毎年7月1日から翌年6月30日までであります。上記の貸借対照表は平成16年9月10日における同ファンドの状況であります。

重要な会計方針

項目	自 平成16年3月19日 至 平成16年9月10日
有価証券の評価基準及び評価方法	投資証券 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、当該投資証券の基準価額で評価しております。

注記事項

(貸借対照表関係)

項目	(平成16年9月10日現在)
1 期首元本額	5,700,000ユーロ
期中追加設定元本額	23,230,900ユーロ
期中解約元本額	520,000ユーロ
期末元本額の内訳	
CA米国・ユーロ高利回り債ファンド	28,410,900ユーロ
合計	28,410,900ユーロ
2 投資証券	投資証券は、全てCAF EUROPEAN HIGH YIELD BOND FUND POOLに対する投資持分であります。
3 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は235,562.21ユーロであります。

(1口当たり情報)

	平成16年9月10日現在
1口当たり純資産額 (当初元本は1口当たり100ユーロ)	99.17ユーロ

(2) 附属明細表

種類	通貨	銘柄	証券数量	評価額	備考
投資証券	ユーロ	CAF EUROPEAN HIGH YIELD BOND FUND POOL	2,444,316.324 □	28,191,522.32 ユーロ	
	小計		2,444,316.324	28,191,522.32	
合計			2,444,316.324	28,191,522.32	

( CAF EUROPEAN HIGH YIELD BOND FUND POOL の概況 )

貸借対照表

区分	注記 番号	(平成16年9月10日現在)
		金額(ユーロ)
資産の部		
預金		3,225,221.41
未収入金		9,642,582.00
有価証券		143,328,857.51
資産合計		156,196,660.92
負債及び純資産の部		
未払金		1,796,464.51
純資産		154,400,196.41
負債及び純資産合計		156,196,660.92

注記事項

( 貸借対照表関係 )

(平成16年9月10日現在)	
発行済み証券数	13,387,107.128口

( 1口当り純資産額 )

(平成16年9月10日現在)	
1口当たり純資産額	11.5335ユーロ

CAF EUROPEAN HIGH YIELD BOND FUND POOL の保有資産明細（上位 30 銘柄）

（平成 16 年 9 月 10 日現在）

種類	銘柄名	額面	評価額（ユーロ）
債券	ABB INTERNATIONAL 6.50 03-11 30/11S	4,200,000.00	4,567,500.00
	LIGHTHOUSE INTL REG S 8.00 04-14 30/04S	4,600,000.00	4,485,000.00
	FIAT FINANCE TRADE 6.75 01-11 25/05A	4,250,000.00	4,218,125.00
	TELEFON ERICSSON EMTN FL.R 01-08 05/06A	2,400,000.00	3,785,128.72
	AHOLD FINANCE EMTN 5.875 01-12 14/03A	3,450,000.00	3,450,000.00
	ALCATEL EMTN 6.375 04-14 07/04A	3,163,000.00	3,289,520.00
	NTL CABLE REG-S 8.75 04-14 15/04S	3,200,000.00	3,168,000.00
	JEFF.SMURFIT GRP REGD10.125 02-12 01/10S	2,800,000.00	3,122,000.00
	EMI GROUP PLC REG-S 8.625 03-13 15/10S	2,600,000.00	3,009,500.00
	TVN FINANCE CORP REGS 9.50 03-13 15/12S	2,750,000.00	2,949,375.00
	TELENET COMMUNICATION 9.00 03-13 15/12S	2,800,000.00	2,919,000.00
	EIRCOM FUNDING8.25 03-13 15/08S	2,300,000.00	2,507,000.00
	CABLE & WIRELESS 8.75 96-12 06/08A	1,650,000.00	2,499,634.02
	RHODIA REG-S SUB. 10.50 04-10 01/06A	2,250,000.00	2,306,250.00
	CLONDALKIN IND REG-S 8.00 04-14 15/03S	2,200,000.00	2,213,860.00
	ASPROPULSION CAPITAL 9.625 03-13 01/10S	2,000,000.00	2,130,000.00
	INVENSYS PLC 9.875 04-11 15/03S	2,000,000.00	2,060,000.00
	XEROX 9.75 02-09 15/01S	1,750,000.00	2,048,900.00
	HUNTSMAN INT.REGD SUB10.125 02-09 01/07S	2,000,000.00	2,025,000.00
	CROWN EURO HOLDINGS 6.25 04-11 01/09S	2,000,000.00	2,000,000.00
	IMPRESS GROUP REG-S 10.50 03-07 25/05S	1,850,000.00	1,942,500.00
	KLOECK.PENTAPL.REG-S 9.375 02-12 15/02S	1,750,000.00	1,890,000.00
	EMI GROUP -STEP-UP 9.75 02-08 20/05A	1,200,000.00	1,879,391.06
	INEOS VINYL FIN.REGS.9.125 03-11 01/12S	1,775,000.00	1,841,562.50
	SOFTBANK CORPORATION 9.375 04-11 15/03S	1,770,000.00	1,840,800.00
	HEIDELBERGCEMENT FIN 7.375 03-10 15/07S	1,550,000.00	1,730,265.00
	NYCO HOLDINGS 2 REGS 11.50 03-13 31/03S	1,500,000.00	1,710,000.00
	BRAKE BROS FIN.REG-S 11.50 03-11 15/12S	1,450,000.00	1,667,500.00
	BRITISH AIRWAYS 8.75 01-16 23/08S	1,100,000.00	1,610,070.22
	PREEM HLD 10.625 01-11 31/03S	1,500,000.00	1,605,000.00

## 2 ファンドの現況

### (1) 純資産額計算書

平成16年10月29日現在

資産総額	11,610,798,803円
負債総額	84,264,207円
純資産総額 ( - )	11,526,534,596円
発行済数量	11,405,672,465口
1 単位当たり純資産額 ( / )	10,106円

### (2) 投資有価証券の主要銘柄

平成16年10月29日現在

国 / 地域	銘柄名	数量(口)	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額金額 (円)	投資比率 (%)
日本	PCA 米国ハイリート 社債ファンド (適格 機関投資家専用)	5,747,882,262	1.0082	5,795,417,016	0.9854	5,663,963,180	49.14
ルセブル	CAF エー・エフ・ハイ リート・ボンド・ファンド 毎月分配クラス	414,509	13,597.05	5,636,102,226	13,670.30	5,666,464,123	49.16

(注) 投資比率は、純資産総額に対する各銘柄の評価額の比率です。

### (3) 投資不動産物件

該当事項ありません。

### (4) その他投資資産の主要なもの

為替予約取引

平成16年10月29日現在

取引種別	通貨	数量	帳簿価額 (円)	評価額 (円)	投資比率 (%)
買建	ユーロ	131,222.00	17,781,964	17,766,146	0.15

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

【その他】

## 委託会社の概況

(原目論見書 39 頁)

( ) 現況

### 《クレディ・アグリコルについて》

クレディ・アグリコル・グループは、1894年に設立された、フランス最大級のリテールバンク、クレディ・アグリコル エス・エーを中核とする金融グループです。

クレディ・アグリコル エス・エーは、欧州大陸第 1 位のユニバーサルバンク<sup>1</sup>(地銀 44 行、従業員数約 63,000 人超、9,100 支店<sup>2</sup>)であり、フランス国内で上位の格付を取得しております(ムーディーズ社:Aa2 格、スタンダード&プアーズ社:AA-格、フィッチ社:AA 格<sup>3</sup>)。

クレディ・アグリコル・グループの業務内容は、商業銀行部門、地方銀行部門、資産運用部門、生命保険部門、損害保険部門、コンサルタント部門等と広範囲にわたっております。

また、2003年6月にフランス大手銀行クレディ・リヨネを買収したことで、ユーロ圏最大級の金融グループとなっております。

<sup>1</sup> 自己資本(第一分類)は 554.35 億米ドル(出所: The Banker, July 2004)に基づきます。

<sup>2</sup> 2003年12月末現在

<sup>3</sup> 2004年3月末現在

### 《クレディ・アグリコル アセットマネジメント株式会社》

クレディ・アグリコル アセットマネジメント株式会社は、グループの資産運用部門であるクレディ・アグリコル アセットマネジメント・エス・エー(フランス)の 100%子会社で、日本における資産運用ビジネスの拠点として、1986年以来、日本のお客様に資産運用サービスを提供しております。

現在、クレディ・アグリコル アセットマネジメント株式会社は、日本株式の運用拠点としてパリ本社運用チームと連携した日本株式アクティブ運用を行っており、元本確保型ストラクチャード商品を中心とする投資信託を多数設定、欧州株式、欧州債券、オルタナティブをはじめとする機関投資家向商品など、幅広い商品提供を行っております。

# CA 米国・ユーロ高利回り債ファンド (愛称:りそな ペア・ハイ インカム)

目論見書(訂正事項分)

2004年6月

クレディ・アグリコル アセットマネジメント株式会社

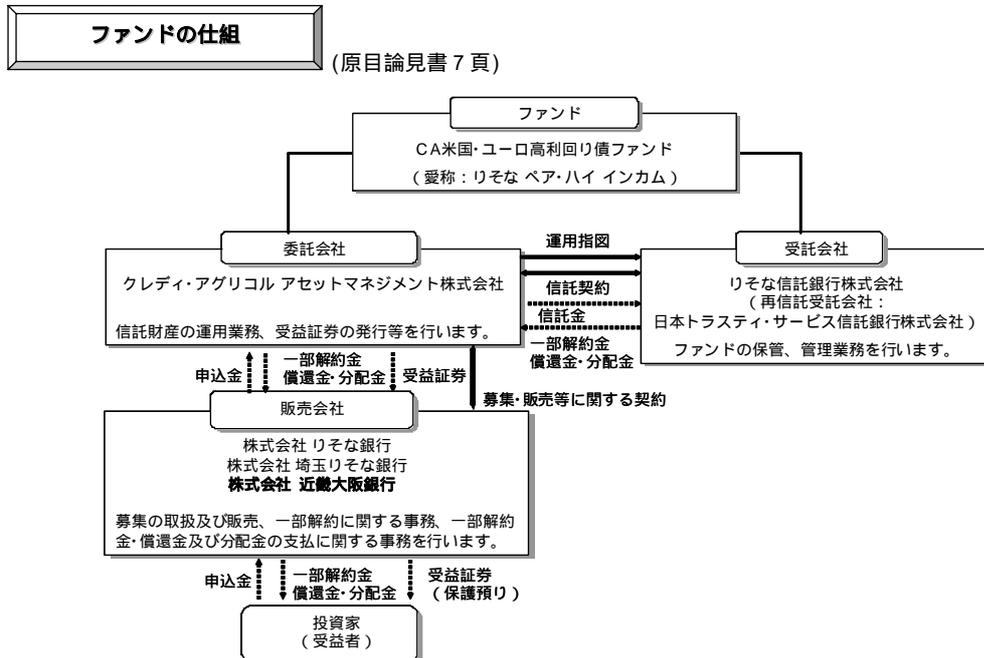
- この目論見書により行う「CA 米国・ユーロ高利回り債ファンド」の受益証券の募集については、委託会社は、証券取引法(昭和 23 年法第 25 号)の第 5 条の規定により有価証券届出書を平成 16 年 2 月 2 日に関東財務局長に提出しており、平成 16 年 2 月 18 日にその届出の効力が生じております。また、同法第 7 条の規定に基づき有価証券届出書の訂正届出書を平成 16 年 6 月 25 日に関東財務局長に提出しております。
- 「CA 米国・ユーロ高利回り債ファンド」の受益証券の価額は、同ファンドに組入れられている有価証券等の値動きによる影響を受けますが、これらの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属いたします。したがって、当ファンドは元本及び分配金が保証されているものではありません。

## 1. 目論見書の訂正理由

「CA 米国・ユーロ高利回り債ファンド」(愛称:りそな ペア・ハイ インカム)目論見書 2004.2(以下「原目論見書」といいます)の記載事項のうち、平成 16 年 6 月 25 日付をもって有価証券届出書の訂正届出書を提出したことに伴い、関係情報の追加及び訂正を行うものであります。

## 2. 訂正事項 太字下線部分は訂正箇所を表します。

### 【ファンドの概要】



**株式会社 近畿大阪銀行は、平成16年7月1日以降のお取扱いとなります。**

### 募集要項

#### 【ファンドの申込取扱場所及び払込取扱場所】(原目論見書 9 頁)

株式会社 りそな銀行 大阪府大阪市中央区備後町二丁目2番1号

株式会社 埼玉りそな銀行 埼玉県さいたま市浦和区常盤七丁目4番1号

**株式会社 近畿大阪銀行 大阪府大阪市中央区城見1丁目4番27号**

**株式会社 近畿大阪銀行は、平成16年7月1日以降のお取扱いとなります。**

上記の取扱金融機関を、以下「販売会社」ともいいます。販売会社によっては、一部の支店・営業所等で取扱わない場合があります。詳しくは各販売会社にお問い合わせください。

### 【ご投資の手引き】

#### 申込(販売)手続等

#### 【お申込みの受付場所】(原目論見書 26 頁)

ファンドの取得の申込は、委託会社が指定する下記販売会社の本支店営業所等において取扱っております。販売会社によっては、一部の支店・営業所等で取扱わない場合があります。詳しくは各販売会社にお問い合わせください。

販売会社	株式会社 りそな銀行 株式会社 埼玉りそな銀行 <b>株式会社 近畿大阪銀行</b>
------	--

株式会社 近畿大阪銀行は、平成16年7月1日以降のお取扱いとなります。